

※ご使用前にこの説明書を良くお読みになり十分に理解してください。

REFLEX[®] XTR

next To Reality!
PANOLusion Engine[®]



取扱説明書

Ver.5.04



目次 INDEX

●付属品の内容	2
●インストール	2
●シミュレーターの起動	3
●ショートカットキー	4
●パーツリスト	5

⚠ 安全のための注意事項

- ・シミュレーター使用中は部屋を明るくし、画面に近づき過ぎないように操作しましょう。
- ・シミュレーターをするときは、健康の為、1時間ごとに10分~15分の休憩を取ってください。
- ・疲れている時や睡眠不足でのシミュレーターは避けましょう。

●健康上のご注意

- ・ごくまれに、強い光の刺激や点滅を受けたり、テレビ画面などを見ていて、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を経験する人がいます。このような経験のある人は、シミュレーターをする前に必ず医師に相談をしてください。
- また、シミュレーター使用中にこのような症状が起きたときは、すぐにシミュレーターをやめ、医師の診断を受けてください。

●使用上のご注意、取扱い方

- ・CD-ROMディスクは両面とも、汚れ、キズ等を付けないように取り扱ってください。
- ・CD-ROMディスクが汚れたときは、メガネ拭きのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽くふき取ってください。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。
- ・ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で絵を書いたり、シール等を貼付しないでください。ひび割れや変形、または接着剤等で補修したCD-ROMディスクは、危険ですから絶対に使用しないでください。

●保管上のご注意

- ・直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には使用しないでください。
- ・CD-ROMディスクは使用後、もとのケースに入れて保管してください。
- ・プラスチックケースの上に重いものを置いたり、落としたりすると、ケースが破損し、怪我をすることがあります。

●シミュレーターを楽しむ前に

- ・Windows Vista・XP・Me・2000・98専用のソフトです。他の機種では絶対に使用しないでください。
- ・スクリーン投射方式テレビ(プロジェクションテレビ)に接続すると、残像光量による画面焼けが生じる恐れがあるため、絶対に接続しないでください。
- ・CD-ROMディスク対応プレーヤー以外では絶対に再生しないでください。スピーカーを破損する恐れがあります。また、ヘッドホンをご使用になる場合、大音量によっては耳に障害を被ったりします。
- ・この製品は、十分なパソコンの知識と技術が必要です。本シミュレーターを使用又は、インストールによりWindowsやその他のアプリケーション・データなどを破損させる恐れがありますが、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。(重要なデータ等のバックアップ取る事をお勧めいたします。)

1 付属品の内容

● 付属品の内容

1. CD ROM x 1
2. REFLEX USB インターフェイス x 1
3. 取扱説明書 x 1



2 インストール

● コンピューターを起動し、プログラムディスクをCD-ROMドライブに挿入します。

● 自動的にインストーラーの起動画面が表示されますので、日本語を選択してください。

(ご使用の環境によっては、自動的にインストーラーが起動しない場合があります。そのような場合はプログラムディスクを入れたドライブアイコンをダブルクリックしてください。)



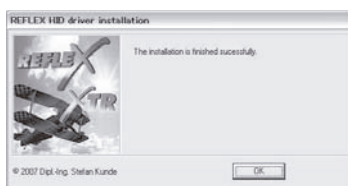
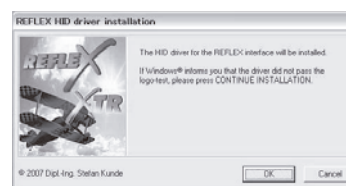
3 インストール

インストールウィザードに従いインストールを行い、インストール完了後再起動してください。

※OSによっては、ウィザードが多少異なる場合があります。



USBインターフェイスを、
コンピューターに接続する。



4 シミュレーターの起動

起動と同時に送信機のキャリブレーションが始まります。

シミュレーター起動は、デスクトップ上に有るREFLEXのアイコンをクリックします。

送信機をPPMモードに変更し専用ケーブルを接続します。(※PPMモードへの切り替えは、送信機の説明書をご覧ください。)



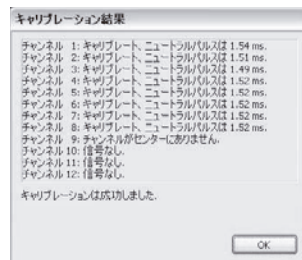
USBインターフェイスと送信機を別売り専用ケーブルでLinkします。



ケーブル接続で自動的に起動する送信機は、そのまま使用できます。その他の送信機は、クリスタルを外し電源スイッチをONにします。



キャリブレーションは、メニューバーの送信機→キャリブレーションにて、再度行なう事が出来ます。



5 チャンネルの割り当て

キャリブレーションが終わると、チャンネルの割り当てが始まります。

4ch送信機を使用の際はチャンネル不足の為、ピッチとスロットルは同じチャンネルに割り当てます。

また、オートローテーション、ジャイロ感度、フラップ、ランディングギヤは、Tabキーにてスキップしてください。

※スキップされた項目は機能いたしません、ジャイロ感度のみ、キーボードのF5キーを入力すると表示されるヘリコプター機体仕様有る、個別のジャイロ感度にて調整が可能です。

チャンネルの割り当て



- 不要な項目はTabキーにてスキップします。
又は、マウスにてクリックする事で、必要な項目へスキップする事が出来ます。
- チャンネルの設定を間違えた場合、1~12間であるチャンネルをクリックする事で任意に設定できます。
- 動作方向も右端に有る+又は-部分をクリックする事で反転します。
- チャンネルの割り当てはF7キーの入力にて再度表示する事が出来ます。

6 スタート

●キーボードのF4キーにて、スタートします。

●一時停止は、ESCボタンを入力します。

●終了は画面右上の×をクリックします。

●フルスクリーンでシュミレートしたい場合は、メニューバーのシュミレーション→画面表示モード→フルスクリーン (モニターの解像度に合った数値に設定、●1024×768×16 などの設定を行なっ快適に動く様設定してください。)

※この場合、F4でフル画面モードへ、ESCにて元の画面に戻ります。

7 ショートカットキー

- F1=電子マニュアルの設定の詳細等を説明。(写真あり)
- F2=機体の選択、ヘリ&飛行機の変更。(写真あり)
- F3=背景の選択。(写真あり)
- F4=シミュレーションスタート
- F5=機体の仕様。(写真あり)
- F6=フライトの変更。(一般設定、カメラ、風/気流) (写真あり)
- F7=チャンネルの割り当て。(写真あり)
- F8=チャンネルの表示。(リアルタイムに送信機からの送られてくる信号を表示) (写真あり)
- F9=録画フライトの再生。
- Ctrl+F9=フライトの録画。
- F11=機体のパラメーター。(機体全体のスペックから細部に至るまで設定が可能) (写真あり)

●F1キー



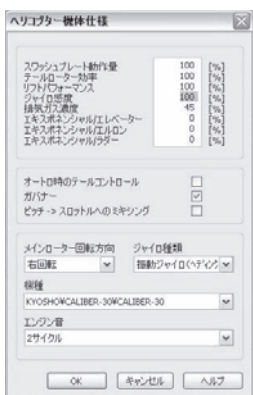
●F2キー



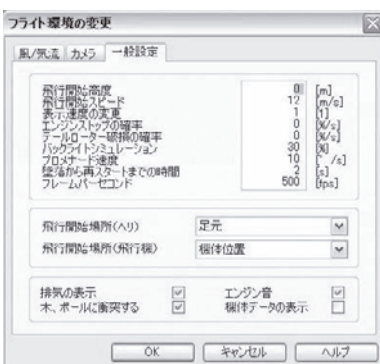
●F3キー



●F5キー



●F6キー



●F7キー



●F8キー



●F11キー



8 シミュレーター専用ケーブルと送信機（プロポ）の接続

- 送信機本体に有るD,S,Cジャック又は、トレーナージャックに対応する送信機用ケーブルを接続してください。
※フタバ丸型、サンワ丸型タイプは、JR 3.5mmモノラルピンケーブルREFLEX XTR Ver.5.04専用と併用になります。

No. 87944-01
フタバ角ピンタイプ FF9、6EX
KYOSHO KT-9、など



No. 87944-02 + No. 87944-03
フタバ丸ピンタイプ T9Z、T4Vなど



No. 87944-03
JR、全般
KYOSHO KT-8



No. 87944-04 + No. 87944-03
サンワRD6000/RD8000



パーツリスト PARTS LIST

★For Japanese market only.

品番 No.	パーツ名 Part Names	★定価 (税込)	★発送 手数料
87944-01	Futaba 角型ケーブル REFLEX XTR Ver.5.04専用	2100	210 一律 (税込)
87944-02	Futaba 丸型/JRモノラル変換ケーブ	1050	

品番 No.	パーツ名 Part Names	★定価 (税込)	★発送 手数料
87944-03	JR 3.5mmモノラルピンケーブル REFLEX XTR Ver.5.04専用	1575	210 一律 (税込)
87944-04	SANWA 丸型/JRモノラル変換ケーブル	1050	

パーツの定価に消費税が含まれております。また、定価、発送手数料、消費税は平成19年11月1日現在のものです。法規改正、運賃改定、諸事情などにもない変更になりますのでご了承ください。

動作や、操作上で不明な点のお問い合わせ方法

これらのサービスは日本国内に限らせて頂きます



操作してみて上手くいかない点などございましたら、ご購入いただいた販売店または、京商ユーザー相談室へお問い合わせください。
京商ユーザー相談室へお問い合わせの際は、お電話いただくか、下記のお問い合わせ用紙に必要事項をご記入のうえ、ファックスまたは郵便でお送りください。

京商へのお問い合わせ先 → 「京商ユーザー相談室」

京商にお問い合わせの際は、「京商ユーザー相談室」にご連絡ください。お問い合わせの際は、ご使用のコンピューターがご使用できる状態であるべく具体的にお知らせください。(コンピューターを立ち上げて、すぐに使用出来る様にしてください)

電話でのお問い合わせ：046-229-4115 電話でのお問い合わせは、月曜～金曜(祝祭日を除く) 10:00～18:00。

ファックスでのお問い合わせ：046-229-1501 ファックスでは、24時間お問い合わせの受付をして居ります。回答は、翌営業日以降となる場合があります。営業日:月曜～金曜(祝祭日を除く)

郵便でのお問い合わせ：〒243-0034 神奈川県 厚木市 船子153 京商株式会社 ユーザー相談室

-----キリトリ線-----

お問い合わせ用紙

お問い合わせ用紙は、ファックスまたは郵便でお送りください。回答方法は、京商で検討のうえ考慮させて頂きます。郵送の場合は、お問い合わせ用紙のコピーを保管してください。

商品No.	No.87944		商品名	REFLEX XTR フライトシミュレーターVer.5.04		
ご購入店	店名	都道府県		ご購入 毎月日	年 月 日	
	(電話)					
ご氏名	フリガナ	R/C歴		約 年		
	〒_____ - _____		都道 府県			
ご自宅 住所						
ご自宅の 連絡先	電話	ファックス				
平日の昼間に 可能な連絡先	電話	ファックス				
月曜～金曜(祝祭日を除く)10:00～18:00で電話連絡可能な時間帯				頃	受付No.(京商記入欄)	

お問い合わせご記入欄

お問い合わせご記入欄	
●シミュレーターのバージョン	(Ver. _____)
●Windowsの種類及びバージョン	(Windws Vista. XP. Me. 2000. 98SE. 98 _____)
●ご使用のコンピューターのCPUと動作クロック	(_____ Hz)
(例えばPentium 4 1.6GHzなど)	
●ご使用のコンピューター名と型式	(メーカー： _____ 型番： _____)
●コンピュータに組み込まれているRAMの容量：要256MB以上	(_____ MB)
●DirectXドライバのバージョン：要8.1以上	(_____)
●ビデオ・カードのメーカー名と型式名：要64MB以上	(メーカー： _____ 型番： _____)
●サウンド・カードのメーカー名と型式名	(メーカー： _____ 型番： _____)
●ご使用になるプロポ	(メーカー： _____ 型番： _____)
●シミュレーター中に表示されたエラー・メッセージ (もしあるなら)	_____
●シミュレーターのシリアルNo	(_____)